

2024年度

日本医学会事業計画

2024年2月21日

日本医学会

目 次

1. 第32回日本医学会総会	……………1
2. 日本医学会幹事会	……………1
3. 日本医学会定例評議員会	……………1
4. 日本医学会シンポジウム	……………1
5. 日本医学会公開フォーラム	……………2
6. 日本医学会協議会	……………2
7. 日本医学会正副会長会議	……………2
8. 医学用語管理事業	……………2
1) 医学用語管理委員会	……………2
2) 遺伝学用語改訂に関するワーキンググループ	……………3
3) 不適切語を含む医学用語の検証に関するワーキンググループ	……………3
4) 用語表記基本指針策定ワーキンググループ	……………3
9. 日本医学会分科会用語委員会	……………3
10. 日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会	……………3
11. 日本医学会加盟検討委員会	……………3
12. 日本医学会「遺伝子・健康・社会」検討委員会	……………4
13. 日本医学会利益相反委員会	……………4
14. 日本医学会分科会利益相反会議	……………4
15. 日本医学雑誌編集者組織委員会	……………4
16. 日本医学雑誌編集者会議 (JAMJE)	……………4
17. 研究倫理教育研修会	……………4
18. 日本医学会総会あり方委員会	……………5
19. 再生医療等レジストリ協議会	……………5
20. 移植関係学会合同委員会	……………5
21. 出生前検査認証制度等運営委員会	……………5
22. 予定される諸会議	……………5
22. その他	……………6

1. 第 32 回日本医学会総会

第 32 回日本医学会総会(会頭:澤芳樹, 副会頭:熊ノ郷淳, 寶金清博, 富永悌二, 松尾清一, 岩井一宏, 藤澤正人, 赤司浩一, 越智光夫, 南學正臣, 北川雄光, 高井康之, 準備委員長:坂田泰史)は, 大阪において学術講演会を 2027(令和 9)年 4 月 23 日(金)~25 日(日)の 3 日間, また学術展示は 2027(令和 9)年 4 月 22 日(木)~25 日(日), 一般(市民)展示は 2027(令和 9)年 3 月 20 日(土)~28 日(日)に開催する予定である。

会場として, 学術講演会および学術展示には, 中之島エリア(大阪国際会議場, リーガロイヤルホテル大阪他), 一般(市民)展示には, うめきたエリアの施設をそれぞれ計画している。

第 32 回日本医学会総会に向けて, 2024(令和 6)年度中に予定している準備事項は次の通りである。

- 1) 同時開催分科会との連携
- 2) 総会運営の基本方針の立案と調整
- 3) 学術プログラムの企画
- 4) 展示大綱の作成・検討
- 5) 登録推進計画の検討
- 6) 予算案と募金計画の立案, 募金趣意書の作成, 募金活動
- 7) 広報活動の基本方針の検討, ホームページの制作・ポスター等の印刷物の作成
- 8) 会場の選定と仮契約
- 9) 開・閉会式, 交歓行事の基本計画の検討

2. 日本医学会幹事会

本年度も引き続き開催予定である。

3. 日本医学会定例評議員会

本年度も引き続き開催予定である。

4. 日本医学会シンポジウム

日本医学会シンポジウムを下記のとおり予定している。

・第 164 回日本医学会シンポジウム

「がん予防, 医療, 共生の現在とこれから」

2024 年 6 月 15 日(土) 日本医師会館 大講堂

組織委員: 武富紹信(北海道大学大学院医学系研究院教授・消化器外科学教室 I)

吉野孝之(国立がん研究センター東病院副院長)

・第 165 日本医学会シンポジウム

「主題未定」

2024 年 11 月頃(土)開催予定 日本医師会館 大講堂

組織委員:未定

5. 日本医学会公開フォーラム

日本医学会公開フォーラムを下記のとおり予定している.

・第 35 回日本医学会公開フォーラム

「糖尿病, 肥満症診療の進歩と問題点」

2024 年 6 月 8 日(土) 日本医師会館 大講堂

組織委員:綿田裕孝(日本糖尿病学会常務理事/順天堂大学大学院医学研究科

代謝内分泌内科学教授)

山内敏正(日本肥満学会副理事長/東京大学大学院医学系研究科

糖尿病・代謝内科教授)

・第 36 回日本医学会公開フォーラム

「主題未定」

2024 年 10 月頃(土)開催予定 日本医師会館 大講堂

組織委員:未定

6. 日本医学会協議会

本年度も引き続き毎月の開催を予定している.

7. 日本医学会正副会長会議

日本医学会協議会をスムーズに進めるために 2024 年 1 月より設置された. 協議会に諮るのに調整が必要な事項や, その時々で話し合いが必用な事項が生じた時に開催する. 頻度としては 3 ヶ月に一度程度を予定している.

8. 医学用語管理事業

1) 医学用語管理委員会

医学用語辞典 web 版の改定を進めるほか, 医学用語に関連する事業を幅広い視野で検討していく予定である. 日本医学会医学用語辞典 WEB 版は携帯からもアクセスしやすい形で公開している.

2) 遺伝学用語改訂に関するワーキンググループ

今年度も引き続き開催予定である。

3) 不適切語を含む医学用語の検証に関するワーキンググループ

2019年10月に立ち上がった「「奇形」を含む医学用語の置き換えに関するワーキンググループ」から名称を変更している。検討過程で必要に応じて新たな委員の増員もある。

4) 用語表記基本指針策定ワーキンググループ

医学用語辞典の改定にあたり2021年度から新たに発足したワーキンググループである。今年度も引き続き開催予定である。

9. 日本医学会分科会用語委員会

分科会用語委員会委員を対象にした会議で、2024年度も開催を予定している。

10. 医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会

平成元(1989)年度より、日本医学会が医学賞・医学研究助成費に関する選考を日本医師会から委任され、審査を行ってきたが、平成23年度より、医学研究助成費は医学研究奨励賞と名称変更した。2024年度も継続して実施する。

医学賞・医学研究奨励賞候補の推薦については、5月上旬に、日本医学会分科会長、大学院医学系研究科長または大学医学部長・医科大学長、大学附属病院長(本院)、関係機関長、都道府県医師会長などあてに依頼状を発送する予定である。7月上旬に推薦を締め切り、8月下旬、選考委員会において受賞者を選考する。なお、被推薦者は日本医師会会員に限るとされている。

受賞者は、日本医師会設立記念医学大会(11月1日)の席上において表彰される予定である。

11. 日本医学会加盟検討委員会

平成8(1996)年度より、日本医学会への新規加盟審査が新しい方式で行われているが、審査基準を2021年5月に改定した。

2024年度の加盟申請の公示は5月15日に行い、7月31日で締め切る予定である。また審査は9月から12月にかけて行われ、2025年2月開催の定例評議員会で決定される。

12. 日本医学会「遺伝子・健康・社会」検討委員会

遺伝子情報が医療のみならず、科学的根拠が乏しいままビジネスに使われている状況があるこ

とから、健康、社会における国民の遺伝子情報の取り扱いについて、今後も課題を検討していく。

13. 日本医学会利益相反委員会

日本医学会分科会での各専門学会の生命科学研究の推進において科学性、医学性、倫理性を確保しながら発展させるとともに、産学連携を透明性、中立性、公明性を担保に推進していくことを目的とする。

14. 日本医学会分科会利益相反会議

日本医学会分科会の利益相反担当者を集め、利益相反に関する情報伝達を行うことを目的とする。

15. 日本医学雑誌編集者組織委員会

本委員会は、各分科会機関誌の編集の現状を把握し、「医学雑誌の質の向上への寄与」、「海外の編集者会議との連携」に取り組むことを目的としている。

16. 日本医学雑誌編集者会議（JAMJE）

日本医学会分科会が発行する雑誌の編集長を集め、WHO 西太平洋地域事務所ならびに医学雑誌編集者国際委員会との関連を持たせることを目的とする。

17. 研究倫理教育研修会

日本医学会分科会全体で、研究倫理のあり方、研究倫理問題の予防と発生時の対応について情報を共有し、各分科会会員の教育啓発に活かしてもらうことを目的として、平成 27 年度から、日本医学会連合研究倫理委員会、日本医学雑誌編集者組織委員会、日本医学会利益相反委員会合同で、「研究倫理教育研修会」を開催している。日本医学会分科会の倫理委員会委員長を中心に集め、医学研究倫理について広く議論する。なお、平成 30 年度からは日本医学会連合診療ガイドライン検討委員会も参加することとなり、4 委員会合同で開催しているが、2020 年度、2021 年度、2022 年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を鑑み中止となった。2023 年度は第 7 回研究倫理教育研修会を 6 月 1 日（木）にオンライン開催した。2024 年度は 5 月 7 日（火）に日本医師会館大講堂にて対面開催予定である。

18. 日本医学会総会あり方委員会

本年度も引き続き日本医学会総会のあり方を多角的に検討する予定である。

19. 再生医療等レジストリ協議会

2020年度に発足している。本年度も引き続き日本再生医療学会と協力し、PMDA や関係学会と連携をとりながら進めて行く予定である。

20. 移植関係学会合同委員会

本年度も引き続き、厚生労働省、関係学会と協議し、随時検討の予定である。

21. 出生前検査認証制度等運営委員会

本年度も厚生労働省、関係学会と協力して進めて行く予定である。

22. 予定される諸会議

1) 日本医学会幹事会	1回
2) 日本医学会評議員会	1回
3) 日本医学会協議会	12回
4) 日本医学会正副会長会議	4回
5) 日本医学会シンポジウム	2回
6) 日本医学会シンポジウム企画委員会	2回
7) 日本医学会シンポジウム組織委員会	2回
8) 日本医学会公開フォーラム	2回
9) 日本医学会公開フォーラム企画委員会	2回
10) 日本医学会公開フォーラム組織委員会	2回
11) 日本医学会医学用語管理委員会	3回
12) 遺伝学用語改訂に関するワーキンググループ	3回
13) 不適切語を含む医学用語の検討に関するワーキンググループ	3回
14) 用語標記基本指定策定ワーキンググループ	3回
15) 日本医学会分科会用語委員会	1回
16) 日本医師会医学賞・医学研究奨励賞選考委員会	1回
17) 日本医学会加盟検討委員会	3回

18) 日本医学会「遺伝子・健康・社会」検討委員会	3回
19) 日本医学会利益相反委員会	3回
20) 日本医学会分科会利益相反会議	1回
21) 日本医学雑誌編集者組織委員会	3回
22) 日本医学雑誌編集者会議 (JAMJE)	1回
23) 研究倫理教育研修会	1回
24) 日本医学会総会あり方委員会	3回
25) 再生医療レジストリ協議会	随時
26) 移植関係学会合同委員会	随時
27) 出生前検査認証制度等運営委員会	随時
28) その他の打ち合わせ会	随時
29) 関連機関の行う諸行事・会議への役員の参加	随時

23. その他

以下の事項を予定している。

- 1) 「日本医学会シンポジウム記録」の映像配信
- 2) 「日本医学会公開フォーラム記録」の映像配信
- 3) 「日本医学会分科会一覧」の発行と配布
- 4) 「2025年日本医学会分科会総会一覧」の発行(オンライン版のみ)
- 5) 「日本医学会 e-News」の発行(オンライン版のみ)
- 6) その他日本医学会の会務遂行上, 必要な情報の収集と伝達および各分科会との連絡・調整を行う。